

第3回 伊那市入札等検討委員会 会議概要

開催日時及び場所	平成21年11月17日(火) 午前9時30分より11時20分まで 市役所 庁議室			
出席委員	委員長	牛山 彦一	(税理士)	
	副委員長	佐々木 隆	(大学教授)	
	委員	酒井 庄平	(公認会計士)	
	委員	平島 史彦	(弁護士)	
審査対象期間	平成21年6月1日～平成21年9月30日			
抽出案件	工 事	一般競争入札	3 件	(備考)
		指名競争入札	0 件	
		随意契約	0 件	
	業務委託	一般競争入札	1 件	
		指名競争入札	1 件	
		随意契約	1 件	
	合 計		6 件	
会議の概要	意見・質問		回 答	
	<p>議事</p> <p>(1)建設工事等に係る入札及び契約状況の報告 事務局より、審査対象期間内の入札及び契約状況について報告した。 (資料 1参照)</p> <p>(2)抽出事案の審議 6件の抽出事案について、1件毎事務局より説明し、委員により審議された。 (資料 1参照)</p> <p>(3)その他 ア 第2回伊那市入札等検討委員会での検討要望事項について 前回の委員会で出された検討要望事項に対し、事務局から「開札時の立会い者について、業者を確認し、記録することにした。」との説明を行った。</p> <p>イ 入札に係る要綱等の改正について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伊那市最低制限価格制度試行要綱について (資料 2参照) 事務局より改定した要綱について説明した。 ・コンサルタント業務に係る一般競争入札の対象拡大について 事務局から、「9月よりコンサルタント業務の一般競争入札対象範囲を拡大し、500万円以上を50万円超とした。」との説明をした。 <p>ウ その他 議事の終了にあたり、議長が委員に対し、市長に対する具申の有無について意見を求め、無いことを確認した。</p> <p>その他 次の点について確認をした。 定例会は年3回開催するため、次回は3月。 案件の抽出については、佐々木副委員長が、10～1月分を2月に行う。</p>			

委員からの意見・質問、それに対する回答等	意見・質問	回答
	議事 (1) 建設工事等に係る入札及び契約状況の報告	
	<p>工事件数は、例年に比べどうか</p> <p>コンサルタント業務の随意契約における平均採用率は、</p> <p>随意契約の案件については、抽出分以外についても随意契約とした理由を記載できないか。</p>	<p>前期分の件数は、20年度が85件、21年度が86件でほぼ同数。契約金額は、3億円ほど減っている。</p> <p>緊急経済対策の予算を組んだ。本年度後期は、昨年度に比べ件数は増加するのではないか。</p> <p>94.8%。</p> <p>検討する。</p>
	議事 (2) 抽出事案の審議 「富県保育園建設 建築工事」	
	対象となった業者数は何者か。	8者。
	議事 (2) 抽出議案の審議 「平成21年度 伊那市保健センター建設 建築工事」	
	<p>応札者が確定するのはいつ時点か。期限に遅れた入札の例はないか。</p> <p>保健センターの設計と、施工監理の業者はどのように選定したのか。</p> <p>入札経過書の様式について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 様式は決まっているのか。 ・ 表記方法について、最低制限価格の計算過程を記載できないか。 ・ 経過書の順位欄に番号のないのは何か。 	<p>開札の2日前の午後5時30分までに契約課へ提出することになっている。遅れて届いた事例はない。</p> <p>設計は、一般競争入札とした。上伊那郡内本店を地域要件とし、(株)城取建築設計事務所に決定した。施工監理は、当該業者との随意契約とした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 独自様式である。 ・ 検討する。 ・ 予定価格を超過した業者。
	議事 (2) 抽出議案の審議 「平成21年度 下水道関連 殿島第21 - 2工区 配水管布設替工事」	
<p>予定価格はいつ公表するのか。</p> <p>予定価格内の入札が1者のみ。その理由は、</p> <p>地域要件が市内本店となっている。本店扱いの業者はないのか。</p> <p>なぜ水道施設に本店扱いがないのか。</p>	<p>木曜日の午前中に開札する。その日の午後にはホームページにより公表する。</p> <p>開札の結果であり、理由は不明である。応札者全てが予定価格を超過する場合もある。</p> <p>本店扱いがある業種は、土木・舗装及び建築の3業種。 水道施設に本店扱いはない。</p> <p>平成18年度に本店扱いについて検討し、水道施設での本店扱いは無しとなっている。</p>	

<p>落札率が高い理由は何か。検証はしているのか。</p>	<p>落札した場合、検証はしていない。不落となった場合は、工事費内訳書などにより市の設計内容を検証している。</p>
<p>議事 (2)抽出議案の審議 「平成21年度 伊那小学校管理教室棟耐震補強工事 実施設計業務委託」</p>	
<p>1回目の入札の経過は。</p> <p>2回目の入札に当たり、予定価格を見直したのか。</p> <p>対応できる業者は少ないのか。</p> <p>地域要件は県内となっているが、入札参加資格要件を満たす市内業者は何者あるのか。</p> <p>耐震設計業務については、その3者が入れ替わりで受注していたのか。</p>	<p>(株)城取建築設計事務所 と (株)環境計画が応札したが、予定価格超過となり不落となった。</p> <p>見直しはしていない。</p> <p>全体的に、耐震設計業務への応札者は少ない傾向がある。</p> <p>市内では3者程ではないか。</p> <p>地域要件を県内としているため、市外業者も落札している。</p>
<p>議事 (2)抽出議案の審議 「平成21年度 市道 西部1号線 道路詳細設計業務委託」</p>	
<p>入札経過書の、くじ引き1、4、3、2とは何の意味か。</p> <p>くじ引きとなる事例は多くあるのか。</p> <p>4者が同額となっている。予定価格がわかるのか。</p>	<p>くじ引きによる結果の順番。</p> <p>複数件あった。</p> <p>設計基準が公表されており、計算により、予定価格での見積が可能と考える。</p>
<p>議事 (2)抽出議案の審議 「平成21年度 伊那市保健センター建設工事 監理業務委託」</p>	
<p>随意契約の6号を適用した理由は、設計業者が監理業務も行うのか。別の業務ではないのか。</p> <p>採用率が高くなっている。監理料は設計者が推測できてしまう。 設計と監理は合わせて入札すべきではないか。</p> <p>入札経過書の様式について、価格の税込み、税抜きが混在し判りにくい。</p>	<p>一括しての契約が本来かもしれないが、工事費が確定しないと監理料が算定できない。そのため別途契約としている。また、設計の意図を生かすため、監理については、設計業者との随意契約としている。</p> <p>県内の他の市もこのような方法を取っているが、今後の課題として</p> <p>様式の検討をする。</p>
<p>議事 (3)その他 ア 第2回伊那市入札等検討委員会での検討要望事項について</p>	
<p>質疑なし</p>	
<p>議事 (3)その他 イ 入札に係る要綱等の改定について</p>	
<p>一般競争入札の拡大により業務量は多くなるのか。</p>	<p>事務量はあまり変わらないだろう。</p>

	くじ引きとなる入札が増えるのではないか。	最低制限価格の算定方法を変更したこともあり、予測はできない。
	議事 (3)その他 ウ その他	
	質疑なし	
委員会による意見の 具申又は勧告の内容	なし	